

破壊進む 桑取の元ゴルフ場用地

八月十五日付けの「広報じょうえつ」に、「鏡池ふれあいの森」 散策道整備 森林ボランティア募集」という記事が載りました。これを見た上越市の水と緑を守る会の小柳一彦代表が、「見に行つてこよう」というので同行しました。

ました。横畑から湯つたり村への橋を渡り、林道に入ります。

谷内取水口への入口付近から新しい舗装がしてありました。分岐の右手から落ちてきている小沢はガッチリとコンクリートで固められています。クロサンショウウオはどこへ行つたでしょう。

真新しい舗装道路が

暑さを避けて三時過ぎに出かけ



うっそうとした森が切り開かれ
こんな道が...

集会広場に石の山

「ゴルフ場建設反対の集会が何度も開かれた広場には、1mほどの大きさの石が積み上げられ、山になっていました。地滑りの堆積物「モレーン」の中から出てきたものです。

新しい道が造られて

この広場で、これまでの道に直交するように新しい道が切られていました。



池を破壊して付けられた林道
左奥が枯れてドブ状の材木池

右に入ってみました。すぐ行き止まりになりますが、湿地の中に碎石を積み上げての道路です。

材木池が...

左の道を入ると巨岩が放置され、伐採された樹木が枯れて痛々しい姿をさらしています。

そして、かつて瑞々しい水を満々と貯えていた材木池が見当たりません。一部分埋め立てられ、残った池も水が流れず、ドブ状になっていたのです。

材木池は、地滑りのモレーンで堰きとめられてできた池です。微妙なバランスの上に存在していたのでしょ

う。モレーンを削つて道を造つたために、このバランスが崩れたものといえます。

このままでは 鏡池もあぶない

林道は、すでに数百m奥に進んでいます。その行きつく先は鏡池ですが、この池も材木池と同じ成因の池です。

モレーンを切り開いて鏡池の回りに林道や遊歩道を開削すれば、材木池の二の舞にならないでしょうか。

日本共産党上越市議会議員

杉本敏宏

議会だより

2000年9月1日 10
発行 杉本敏宏事務所
上越市東本町5丁目1番38号
TEL 24-3787 FAX 24-3832
E-Mail t-sugi@joetsu.ne.jp
http://web.joetsu.ne.jp/ t-sugi/